



S D G S 探 究 ブ ッ ク

びょう どう
ジェンダー平等
かんが
を考える



じぶんごとからはじめよう®

ジェンダー平等 を考える

はじめに

「アンコンシャス・バイアス（無意識の偏見）」という言葉聞いたことがありますか。自分では気づかぬまま、性別や人種、仕事など、様々な場面で、適した役割が異なるという思い込みのことを言います。

性別でいえば、こんな例があげられます。赤ちゃんのおむつを替えるのはお母さんの仕事で、政治家は男の仕事——。社会をよりよくしていくためには、こうした「男性だから」「女性だから」という固定的な考えを変えていく必要があります。

国連が提唱する「持続可能な開発目標（SDGs）」にも、このテーマは含まれています。17目標のうち5番目、「ジェンダー平等を実現しよう」です。

どうすれば、それが実現できるのか。私たちはスウェーデン生まれの世界的な企業「イケア」とともに「ジェンダー平等」を考えるきっかけとなるワークブックを製作しました。学校で友人と、家庭で家族と一緒に読み、議論のきっかけになれば幸いです。

読売新聞教育ネットワーク 事務局長 吉池亮

もくじ

日本のいまを知ろう

目標 5 日本は世界120位

世界から学ぼう

「ジェンダー先進国」スウェーデン

「パパも育児」なぜ可能？

企業から学ぼう

イケアが考える50/50

快適な暮らしは「平等な家づくり」から

こんなに違う！ 世界と日本

笑っている父親になろう

「ジェンダー平等」からつながる未来

「自立」で輝く人生に

新聞から学ぼう

全員がSDGsの主役です

みんなの活動募集中！

【探究のヒント】みんなの行動で未来が変わる！

この本では、学んだ内容を「じぶんごと」へとつなげるために、調べ学習をしたり、友人と話し合ったりすると、さらに理解が深まることがらを紹介しています。次のマークを手がかりに、あなたが知りたい「なぜ」を探し、よりよい未来をつくるヒントを見つけましょう。



もっと知りたい!

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS





「ジェンダー平等」 日本は世界120位

「女性らしく」「男性らしく」と言われたら、どんなことを思い浮かべますか。

女性と男性では生まれながら、体の仕組みに違いがあります。その違いではなく、男女では異なる役割や固定的な性質があると考えられることを「ジェンダー」といいます。

みなさんは学校で、男女の役割の違いを感じることは少ないかもしれませんが、でも日本では1980年頃まで「女性は男性を支える存在」という考えが強く残っていました。

こうした思い込みは人々の行動や制度に反映され、人を傷つけることや差別へとつながります。79年に国連は女性への差別をなくすことを目指す「女性差別撤廃条約」を採択し、日本も85年に条約に同意(締約)しまし

た。2021年2月現在、世界189か国が締約しています。

先進7か国で最下位

誰もが活躍できる社会を目指そうという意識が高まるなか、日本は世界的に見ると大きく遅れています。

スイスの研究機関、世界経済フォーラムは2006年から「ジェンダー・ギャップ指数」(男女平等度ランキング)を発表しています。21年のランキングで、日本の順位は対象156か国のうち120位、先進7か国(G7)では最下位でした。

ランキングは政治、経済、教育、健康の4分野について、国ごとに男女の格差を指数化して順位をつけています。上位には北欧の国々が並び、ナミ

ビアとルワンダのアフリカ勢も6、7位に入りました。日本は同じアジアの韓国、中国を下回り、初回調査の80位から後退しています。

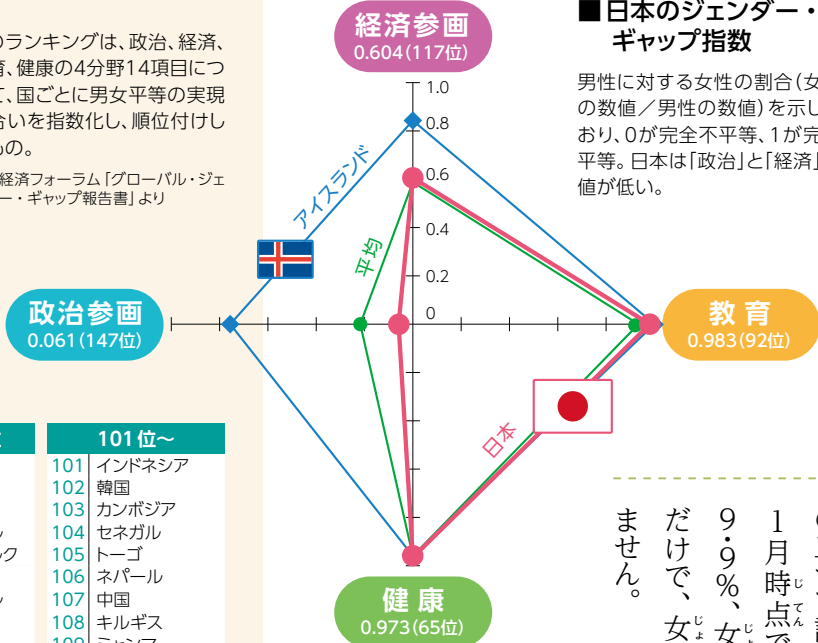
少ない女性リーダー

日本はなぜ、下位から脱することができないのでしょうか。

最大の理由は、女性の政治参加が進んでいないからです。政治では「国会議員(下院、日本では衆議院)の男女比」「閣僚(大臣)の男女比」「過去50年間での女性トップの在任期間」

日本のジェンダー・ギャップ指数

男性に対する女性の割合(女性の数値/男性の数値)を示しており、0が完全平等、1が完全平等。日本は「政治」と「経済」の値が低い。



の三つで評価されます。しかし21年1月時点で衆議院議員の女性割合は9.9%、女性閣僚は21人のうち2人だけで、女性首相は誕生すらしていません。

女性の声を国会に届けるため、世界の約6割の国は議員数に性別の偏りをなくす「クォータ制」を導入しています。アメリカでは21

年、カマラ・ハリスさんが女性初の副大統領に就任し、「ガラスの天井」を破つたと注目されました。

経済の分野でも、管理職の女性比率は低いままだ。政治の場で誰もが対等に発言できるようにすれば、男女を問わず少数派の意見を取り入れることにもつながります。世界の国々が格差の解消に動いている今、日本が不名誉な評価を受け続けている状況を変えなければなりません。

【ガラスの天井】 女性の社会進出や昇進を阻(はば)む状況のこと。まるで目に見えない天井に阻まれているようだと、こう呼ばれるようになった。マイノリティー(少数派)の地位向上を阻む言葉としても使われる。

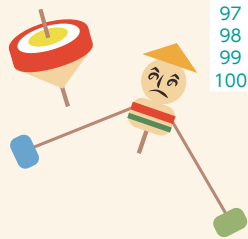
男女平等度ランキング

このランキングは、政治、経済、教育、健康の4分野14項目について、国ごとに男女平等の実現度合いを指数化し、順位付けしたものです。

世界経済フォーラム「グローバル・ジェンダー・ギャップ報告書」より

1	アイスランド
2	フィンランド
3	ノルウェー
4	ニュージーランド
5	スウェーデン
6	ナミビア
7	ルワンダ
8	リトアニア
9	アイルランド
10	スイス

11~50位	51~100位	101位~
11	ドイツ G7	101
12	ニカラグア	102
13	ベルギー	103
14	スペイン	104
15	コスタリカ	105
16	フランス G7	106
17	フィリピン	107
18	南アフリカ共和国	108
19	セルビア	109
20	ラトビア	110
21	オーストリア	111
22	ポルトガル	112
23	イギリス G7	113
24	カナダ G7	114
25	アルバニア	115
26	ブルンジ	116
27	バルバドス	117
28	モルドバ	118
29	デンマーク	119
30	アメリカ G7	120
31	オランダ	121
32	モザンビーク	122
33	ベラルーシ	123
34	メキシコ	124
35	アルゼンチン	125
36	ラオス	126
37	トリニダード・トバゴ	127
38	ブルガリア	128
39	キューバ	129
40	ジャマイカ	130
41	スロベニア	131
42	エクアドル	132
43	エルサルバドル	133
44	パナマ	134
45	クロアチア	135
46	エストニア	136
47	ジンバブエ	137
48	モンテネグロ	138
49	ジョージア	139
50	オーストラリア	140
51	スリナム	141
52	エスワティニ	142
53	ガイアナ	143
54	シンガポール	144
55	ルクセンブルク	145
56	ザンビア	146
57	マダガスカル	147
58	バハマ	148
59	コロンビア	149
60	イスラエル	150
61	ボリビア	151
62	ペルー	152
63	イタリア G7	153
64	東ティモール	154
65	バングラデシュ	155
66	ウガンダ	156
67	ホンジュラス	
68	カボベルデ	
69	モンゴル	
70	チリ	
71	ボツワナ	
72	アラブ首長国連邦	
73	北マケドニア	
74	ウクライナ	
75	ポーランド	
76	ボスニア・ヘルツェゴビナ	
77	スロバキア	
78	チェコ	
79	タイ	
80	カザフスタン	
81	ロシア	
82	タンザニア	
83	キプロス	
84	マルタ	
85	ウルグアイ	
86	パラグアイ	
87	ベトナム	
88	ルーマニア	
89	ドミニカ共和国	
90	ベリーズ	
91	ベネズエラ	
92	レソト	
93	ブラジル	
94	リベリア	
95	ケニア	
96	カメルーン	
97	エチオピア	
98	ギリシャ	
99	ハンガリー	
100	アゼルバイジャン	



調べよう 2021年10月に行われた衆議院の選挙(衆院選)で、女性議員の割合に変化はありましたか。

女性議員の割合ランキング

順位	国	人数	割合	議席数
1	ルワンダ	49人	61.3%	80
2	キューバ	313	53.4	586
3	アラブ首長国連邦	20	50.0	40
7	スウェーデン	164	47.0	349
27	フランス	228	39.5	577
35	イタリア	225	35.7	630
39	イギリス	220	33.9	650
49	ドイツ	223	31.5	709
52	カナダ	100	29.6	338
67	アメリカ	118	27.3	433
86	中国	742	24.9	2975
121	韓国	57	19.0	300
138	ロシア	71	15.8	450
166	日本	46	9.9	465

下院または一院制議会における女性議員比率。数値は2021年1月現在。IPU(列国議会同盟) Women in politics: 2021より

「ジェンダー先進国」

スウェーデン

「ジェンダー平等」の先進国と呼ばれる国では、どのような取り組みをしているのでしょうか。SDGsを学ぶ高校生4人が、駐日スウェーデン大使に取材しました。



深野

スウェーデンは国として「多様性」を重視していると聞きます。歴史的な経緯を教えてください。



大使

歴史を振り返れば、社会を変える力はいつも民衆からわき起こってきました。1800年代の終わり頃のことです。当時のスウェーデンは教育水準がとても高く、ほぼすべての国民が「読み書き」ができました。そこで、民主的な選挙で代表を選ぶ権利を求める声



藤井

力仕事のような業務はできないのではないのでしょうか。女性にはそういう制約があると思います。



大使

それもいい視点ですね。スウェーデンの場合は三つの課題があったのです。まずは税金の問題です。女性も社会に進出して働きやすくすることを狙い、1971年に課税の仕組みを見直しました。以前は夫婦一緒に税金を納めていましたが、お互いの収入に応じて別々に納める仕組みに変えました。女性も経済的に自立できる

ようにしたのです。

二つ目は子育ての課題です。これも70年代に大きく変革しました。スウェーデンではどの自治体でも、保育園や幼稚園が「満員で受け入れができません」と断ることはありません。十分な数を確保しなければならぬ決まりがあるからです。誰もが、非常に低額な利用料で通うことができます。

三つ目が最も重要で、育児休暇の制度を国としてしっかりと整備したことです。夫も妻も一定期間、仕事を休むことができる権利を保障しました。育児のために仕事を休んでも不利益を受けることがなく、再び職場に戻ってくるができるようになったのです。



鈴木

日本ではまだ、女性が働きやすい環境が整っていないとは言えません。スウェーデンではどのように女性の社会進出を促したのでしょうか。



大使

それを実現するのは男性の役割でしょう。スウェーデンでこの30年に起きた非常に重要なことは、父親の役割が大きく様変わりしたことです。男性が5〜8か月程度の育児休暇を取得するのが一般的になり、それが働き方に大きな影響を与えました。女性も男性も、育児のために休むことが当たり前前のように受け入れられているのです。

【高校生】

- 正則学園高校(東京) 3年 鈴木 碧空(すずき・そら)さん
- 2年 深野 晃正(ふかの・こうせい)さん
- 明星高校(東京) 2年 竹内菜々美(たけうち・ななみ)さん
- 2年 藤井日菜乃(ふじい・ひなの)さん



ペールエリック・ヘーグベリ

Per Erik Hogberg

駐日スウェーデン大使 スウェーデン外務省に勤める外交官で、2019年9月から日本へ。これまでにベトナムやナミビアなど8か国に駐在した経験がある。2人の子どもの父。1997年生まれ。



調べよう

日本で女性が初めて国の選挙に参加したのは何年のことですか。どのような歴史的経緯があったのでしょうか。



私も、第1子が生まれた時には9か月、第2子の時は6か月、仕事を休みました。その間は妻が働き、私が主に家事を担いました。これは私の経験からも言えますが、育休を終えて職場に戻ってくると、よりよい上司になるという傾向があると思います。人間として成長するのですね。

日本のお父さんにお伝えしたいのは、子どもと一緒に過ごす時間を確保



保してほしいということ。家庭を築くという点でいえば、家事や育児を分担して相手の負担を減らすのは大切なこと。互いに支え合っているという気持ちは何ものにも代えがたいでしょう。幸せな関係が長続きする秘訣は、そこにあると思っています。



藤井 「ジェンダー平等」を実践するため、教育の場ではどのような工夫をしているのでしょうか。



大使 先生が非常に重要な役割を担っています。その工夫は小学校に上がる前、保育園や幼稚園から始まっているのです。

男の子はこう、女の子はこうあるべきという先入観に基づいて、何かの遊びをさせることは避けるようにしています。服装についても同じ。男女の違いを理由に、子どもたちの考えを何か一定の方向へ向けたり、型にはめたり、あるいは強制をしたりというよう



調べよう

あなたは「嫌だな」と思うことを言われたことがありますか。なぜ「嫌だ」と思ったのか、友だちと話し合ってみよう。



性の多様性や環境問題についても聞きました。タブレットでインタビューの詳細を読もう!

ます。人として平等であること、協調性を意識しつつ、異なる意見が出ることを大切にする。答えが一つではなく、「なぜ」と問いかけて、仲間たちと議論をするように仕向ける。それがスウェーデンの教育の中核にあります。様々な国や民族、文化など、自分とは異なる存在があることを理解するには、より早い時期から学ぶべきだと私は考えています。幼いころから様々な体験をしている方が「多様性」を本心に理解できるように思うところからです。



竹内 日本では差別ともとれる心ない発言がしばしば問題になります。この課題をどのように克服したらよいのでしょうか。



大使 簡単なことです。課題に対して、必ず「声を上げる」ことです。実はきょう、若いみなさんからインタビューを受けることにつ

いて、17歳の息子と話をしました。スウェーデンでの差別に対する意識はどのようなものか、と聞いてみたのです。すると、彼はこう言いました。「とにかくスウェーデンの人たちは、誰もが無言で誰かが、性別や国、民族について差別的なことを口走ったとします。そういう時は誰もが即座に反論します。「そういう言い方は許されるべきことではない」と。それは職場でも同じです。若い世代であればあるほど瞬時に、差別的な言葉に反応します。意識してではなく、もはや自然な反応として出てくるのです。

差別をなくすための法整備は重要です。でも、社会の中で誰もが声を上げるという雰囲気生まれなければ、差別はなくならないでしょう。差別的な発言が出てから、解決するまでに2、3週間もかかっているようでは遅すぎるのです。ただちに声を上げ、すぐに行動する。それが差別をなくすために大切なことだと思います。





朝山玉枝さん あさやま たまえ
2005年に入社し、IKEA新三郷の店長(ストアマネジャー)などを経験。現在は人事部長(カントリー・ピープル&カルチャーマネジャー)として社員の採用などを行う。1969年生まれ。

この家が好き。
職して来た時には驚きました。無理せずに休んでいいんだ、と。

人事部長に
聞きました
女性管理職
比率51%
イケアが考える
フィフティーフィフティー
50/50

イケアバリュー

- 連帯感
- 環境と社会への配慮
- コスト意識
- 簡潔さ
- 刷新して改善する
- 意味のある違うやり方
- 責任を与える、引き受ける
- 手本となる行動でリードする

「一緒に働く仲間」と呼びます。仲間なのだから助け合うのは当然。性別も年齢も国籍も様々な人が、自分の生活スタイルに合わせて働くことができるよう、サポート体制を整えています。家族が病気になるた時の「看護休暇」や「介護休暇」、子どもが生まれるお父さんのための「パタニティー休暇」。こうした制度も全員平等に利用できるようにしています。実は私も転職してきた時には驚きました。無理せずに休んでいいんだ、と。

イケアは家で暮らしていることを基本的にも考えています。人の目を気にしたり、うそをついたりするのはなく、意見をだし合っただけでいいんです。大切な人を大切に、自分らしく働くことは、家庭での体験から始まります。

スウェーデン生まれのイケアは、世界的な家具店「ホームファニッシングカンパニー」として、女性のリーダーが多く活躍していることで知られています。ジェンダー平等の秘密を探りました。

イケア・ジャパンは2021年7月に女性管理職の割合が51%を達成しました。日本ではとても高い数字ですが、決して特別なことではありません。イケアでは世界32か国392店舗(21年10月現在)で働く全社員を、「一緒に働く仲間」という意味を込めて「コワーカー」と呼びます。仲間なのだから助け合うのは当然。性別も年齢も国籍も様々な人が、自分の生活スタイルに合わせて働くことができるよう、サポート体制を整えています。家族が病気になるた時の「看護休暇」や「介護休暇」、子どもが生まれるお父さんのための「パタニティー休暇」。こうした制度も全員平等に利用できるようにしています。実は私も転職してきた時には驚きました。無理せずに休んでいいんだ、と。



企業内保育所「DAGIS」(ダーギス)
スウェーデン語で「保育園」の意味。イケアが休業になる1月1日以外、朝8時～夜10時に社員の子どもの預かる。夏休み期間などは小学生の学童保育としても利用できる。多国籍の子どもたちが集うため、季節の行事や食事「多様性」の学びを大切にしている。

「パパも育休」なぜ可能?

ヘーグベリ大使も取得したという育児休暇。スウェーデンでは男性の育休が「一般的」となっています。それを可能にしたヒントは、誰もが活用しやすい制度づくりと、「休みます」と声を上げられる環境づくりにあるようです。



育休制度
18か月。給付金がある480日間のうち、90日間は夫婦それぞれに割り当てられ、一方の親が代わりに休むことはできない。384日は子どもが4歳になるまで、残りの96日は12歳になるまで取得できる。

育休制度
1歳になるまで、原則1回。特例や保育園に入れない場合の延長もある。

経済的な支援
480日のうち390日は賃金の約80%を支給し、残り90日間も補償がある。

育休の現状
2020年度の取得率は過去最高の12.65%になったが、うち3割は休みが5日未満。

育休の現状
5～8か月程度の取得が一般的。

待機児童
5634人
2021年4月1日時点



ほぼゼロ

待機児童
5634人
2021年4月1日時点

※スウェーデンや日本の公的機関への取材や両国の資料より作成。条件が異なるため、単純な比較はできないこともある

インタビュー 在日スウェーデン商工会議所 マーティン・コス 専務理事

様々な背景を持つ才能ある人材を雇いたい、それがスウェーデンの企業の願いです。ただ、日本の人がスウェーデンの企業に勤めると、最初は戸惑うかもしれません。スタッフをまとめる立場の人は、スタッフにいろいろなことを尋ねます。「これをやりなさい」ではありません。「どう思いますか」と質問するのです。すべての従業員の意見が大事だと考えているからです。コンセンサス(同意)を得ながら進めるのがスウェーデン流の仕事のやり方です。イケア・ジャパンは女性の管理職が半数を超えましたが、

他の企業も女性管理職を増やすための努力をしています。商工会議所では、日本に進出したスウェーデン企業が委員会を作って検討しています。管理職になっても育児休暇を取ることが出来るし、子どもが病気になって休みを取ることにしても誰も疑問に思いません。上司から「ほかに家の人がないのか」と聞かれることはないのです。スウェーデンでも、70代の私の父の世代はフェア(公平)とは言えませんでした。それが変わりました。日本もコロナ禍をきっかけに働き方が変わってきています。これをさらに進めてほしいと思っています。



快適な暮らしは「平等な家づくり」から

「50/50を実践し、自分らしく働いている社員に密着しました。」

午前8時。神奈川県横浜市にある「IKEA港北」で働く田中美加子さんの仕事は、開店の3時間前から始まります。

店内は「みんなが心地よく集まるリビング」や「一人暮らしの5畳の部屋」など、家の広さや家族構成

成、予算に応じた「暮らしの提案」をする展示が目を引きまします。訪れた客が自宅ですぐに取り入れられるようなアイデアを盛り込んで、配置する家具の組みあわせや色遣いなどを考えるのが、美加子さんの仕事です。開店前には、商品が選



田中美加子さん たなか・みかこ
IKEA港北・コミュニケーション&インテリアデザインマネジャー。2012年入社。中学生と小学生の2人の姉妹の母。1976年生まれ。

びやすいように並べられているか、などもチェックします。

「家づくり」にかかわる仕事がない、という夢があった美加子さん。弁護士秘書として働き、子育てをしながら、大学の通信課程で建築デザインを学んで、35歳の時にIKEAに転職しました。「未経験の仕事への転職」「35歳という年齢」「子どもがいる」という三つがマイナス要素になるのでは——と不安もあったそうです。

でも心配する必要はありませんでした。実際に働いてみると、男性も育児休業を取り、助け合いながら働く雰囲気になりました。その雰囲気や背中を押され、美加子さんも入社3年目の2014年



イケアで働く人の出身は様々。ファーストネーム(名前)で呼び合い、話せる言語を名札で示しています

に第2子を出産。約半年の育児を取った後、午後4時までの時短勤務で復帰しました。

管理職に挑戦

美加子さんは今、台湾や英国など出身も年齢も異なる20人をまとめるチームリーダー(マネジャー)です。小さな子どもを育てながら、リーダーを養成する社内研修に参加し、社内公募にも挑戦。入社5年ほどで管理職になりました。「チャレンジ次第で可能性を広



げられる。そこがイケアのユニーク(独特)なところですが、自分自身でキャリアプラン(計画)を描き、次のステップに進むには何が必要かを考えることが求められます」

リーダーとして大切にしているのは、チーム内で話し合う環境づくりです。イケアには年齢も性別も様々な人が買い物に訪れます。店内には約9500の商品があり、1年間で約2000商品が入れ替わります。「子育て中の家庭なら、リビングに子どもの写真や絵も飾り

たいね「恐竜の絵を置いてみよう」「汚れてもいいように、ソファは丸洗いできることも大事」——。様々な場面をイメージして、チーム全員が意見を出し合います。

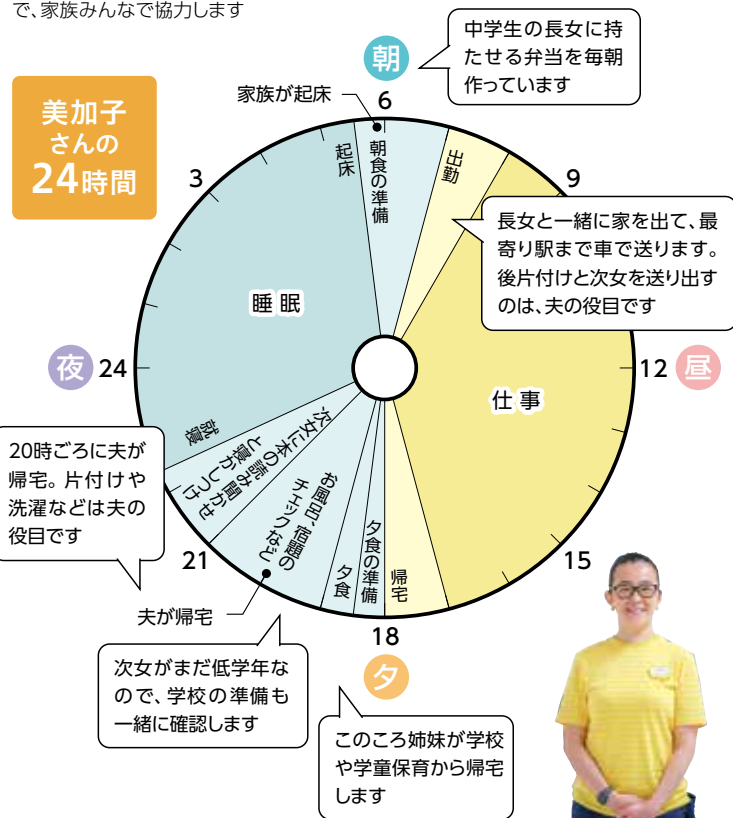
チームのメンバーは育った国・地域や家庭環境も様々です。困った時に協力できるよう、一人ひとりに心配りし、対等に話をする中で、信頼関係も生まれていきます。

家庭でも連携プレー

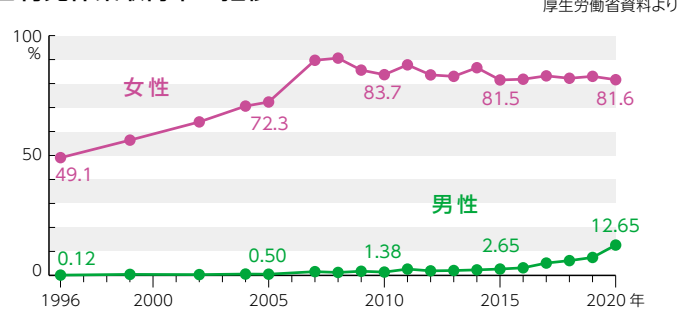
働きながらの勉強や転職。美加子さんの挑戦は家族の協力が欠かせませんでした。家庭では会社の夫、誠さんと子どもたちとの「連携プレー」を大切にしています。



キッチンに立つ家族。美加子さんは土日や年末年始の出勤も多いので、家族みんなで協力します



■育児休業取得率の推移



こんなに違う！世界と日本

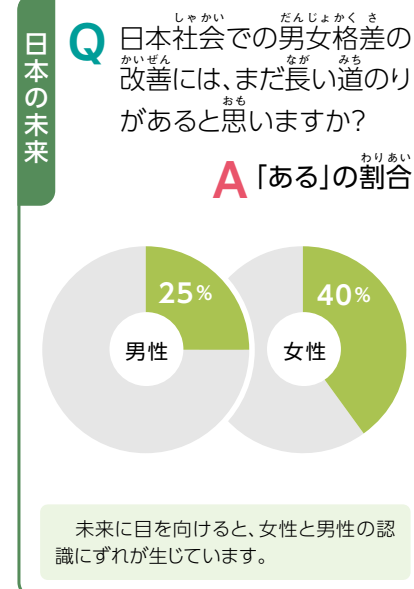
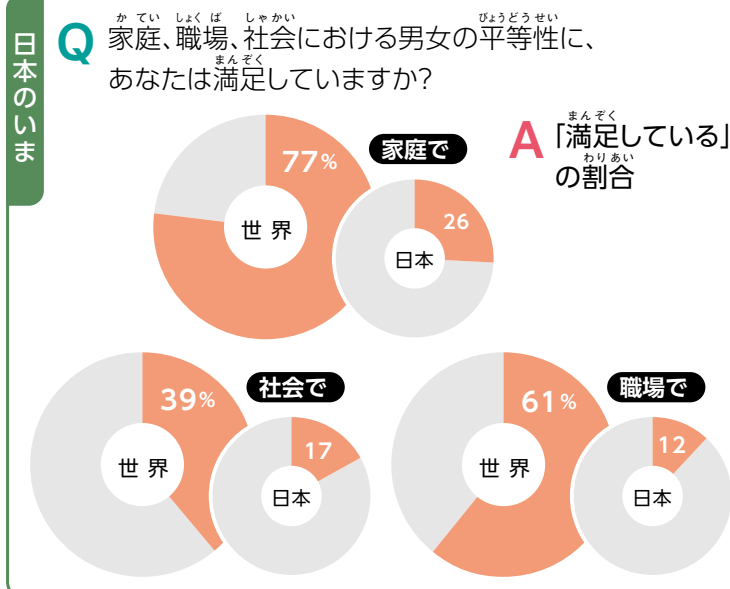
イクエアが2020年、世界17か国でそれぞれ約1000人を対象に行った意識調査の結果です。「ジェンダー平等」に関する満足度に、これほどの大きな差があることを知っていますか？



「ファザリング」は「父親であることを楽しむ」という意味をこめています。仕事で疲れて帰った日も、子どもの前では笑っている父親でいてほしい。そう願い、パパとママを支援するイベントや講演会を全国で行っています。

活動を始めたのは、大手企業で管理職をしていた時。「定時で帰る部長」と呼ばれていました。早く帰宅するのは共働きだったこともありですが、何よりも子どもと一緒に過ごす時間が楽しくて。でも当時は、子どもの保護者会に行く父親は一人だし、遊びに出かけると、男性トイレにはおむつ替えのための場所がなくて困りました。

20年前の日本は、育児を取る男性が1%もいませんでした。少しずつ変わってきましたが、世界からは20年遅れていると思います。「仕事を休んだらキャリアに響くかもしれない」と不安になる男性はまだ多く、「パパには任せられない」と、家のことは自分でやったほうがいいと考える女性

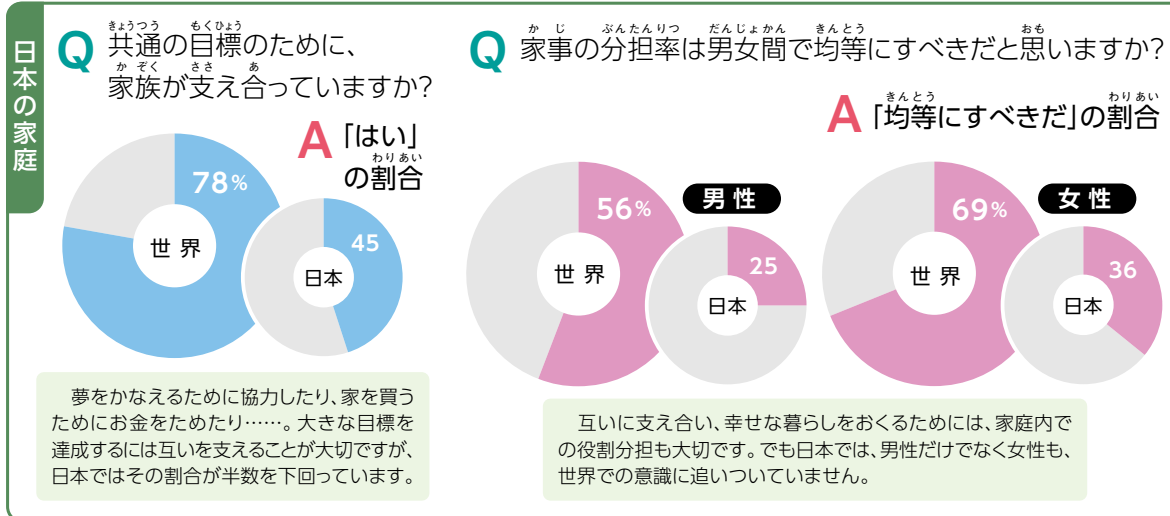


笑っている父親になろう

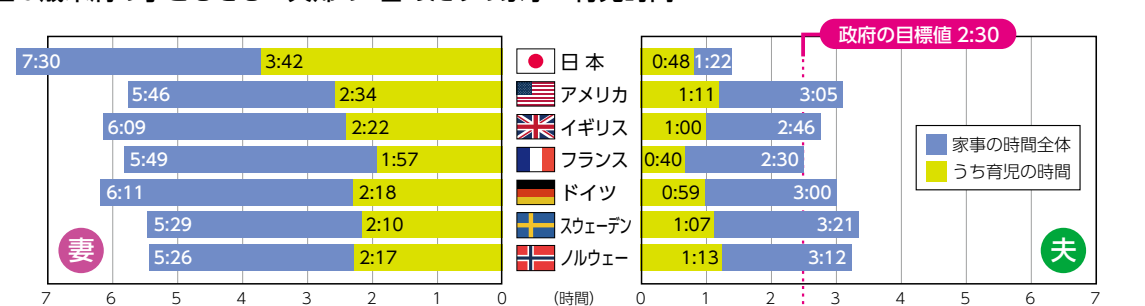
「女性の活躍」と「男性の育児」はセットだということです。誰もが活躍できる社会には、男性の意識や働き方を変えることが大切。男性の育児を広げていくことが社会を変える第一歩になります。

企業の講演会で必ず伝えるのは、「企業戦士」の考えが強い人もいて、地域によっても差があります。私はいつも、「子どもとの時間を奪われて、人生は豊かですか」と問いかけます。私の父も厳格な「昭和のサラリーマン」でした。同じような思いを、今の子どもたちに繰り返させたくないのです。

20年後の自分は幸せか、想像してみてください。自分はどうありたいか、家庭を持った時に何を子どもたちに伝えたいか、考えてみましょう。みんなが自分の意識や行動を変えていかなければ、世界との差は20年開いたままです。そこに気づくことが大切です。



■6歳未満の子どもをもつ夫婦の1日あたりの家事・育児時間



内閣府資料より

IKEA Retail (Ingka Group) (調査期間 2020年7～8月)、GlobeScan (調査期間 2020年2月)より

世界に追いつき、誰もが活躍できる社会を目指すには？

イクエア・ジャパンをはじめとする企業とも協力し、父親の意識改革を呼びかけている「ファザリング・ジャパン」の安藤哲也さんの話から、ヒントを見つけてください。

調べよう

毎日の暮らしには料理や洗濯、掃除のほかにも、たくさんの「名もなき家事」があります。玄関の靴をそろえたり、トイレトーパーを交換したり……。あなたにもできることを書き出しましょう。

「自立」で輝く人生に

内閣府男女共同参画局長 林 伴子

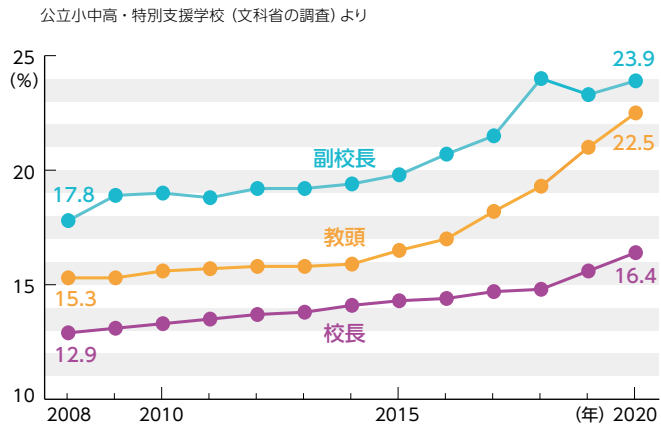
SDGs全体を進めるために、ジェンダー平等の実現はとても大事な課題です。日本の現状を確認してみよう。国会議員のうちの女性の割合は、主要先進7か国の他国では3割程度、またはそれ以上ですが、日本は14%です。女性が首相になったこともありません。日本はジェンダーギャップの課題が多い国で、特に政治や経済で女性がどう活躍できるかが問われています。

政府としても頑張つて変えていきたいと考えています。1999年には男女平等を推進する男女共同参画社会基本法を作りました。2001年の中央省庁再編で内閣府に男女共同参画局を作り、国全体でどう進めるかを考える部署ができました。その局長が私です。

この局の大切な仕事のひとつが、男女共

同参画を進める国の基本計画を5年に1度作ることです。2020年末に作った計画には89の数値目標があります。例えば、学校長のうち女性は16%ですが、2025

■全国の女性校長・副校長・教頭の割合



年に20%に増やす目標を立てています。学校の先生は男女半々なのに、なぜか女性校長は少ない。育児と両立できることや、研修も受けやすいようにしたいと考えています。

外国で日本を代表する大使にも女性が少ししかいない。国際感覚に優れた女性も多数いるので、もっと大使になってほしいと目標を作りました。文部科学省、外務省とも相談して、政府全体で女性が活躍できるような計画を決めました。毎年の重点方針も作っています。

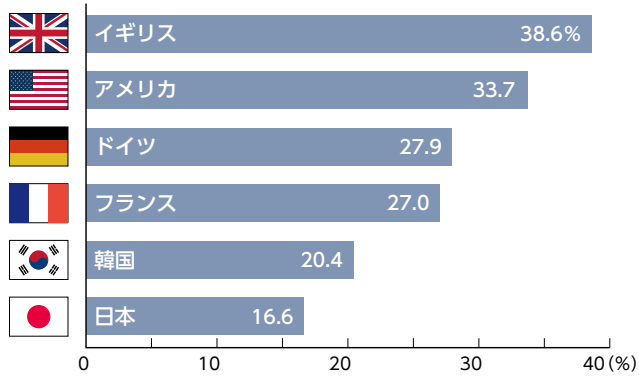
ただ、政府だけが頑張れば進むわけはありません。ジェンダーは人々の意識や生き方にかかわるため、幅広い人に重要性を理解してもらい取り組んでもらうことが大事です。日本では世代間の意識ギャップが大きく、20〜30歳代と50歳代以

上では考え方が違う。上の世代の人に課題の大切さをわかってもらうことも重要です。

若い皆さんへの期待が二つあります。日本では、政治や経済のほかにも男女のギャップがあります。ノーベル賞を受賞した日本人の学者はたくさんいますが、女性は一人もいません。世界では1903年にキユリー夫人が受賞し、以来、自然科学3賞では23人の女性受賞者(2020年現在)がいます。この背景に、日本では女性の理

■研究職・技術職に占める女性の割合

内閣府男女共同参画局の資料(2021年)より



科系の研究者が少ない状況があります。国際学力調査では日本の男子も女子も世界平均より学力の結果は上ですが、「女の子だから文系に」と周りの大人から言われることや、女の子だから数学より国語が好きだという思い込みがあります。性別にとらわれず、好きなこと、得意なことを伸ばしてほしいと思います。

二つ目は、「人生100年」と言われる時代になったことです。100歳以上の8万人のうち7万人が女性で、女性は半数が90歳以上生きるとも言われます。長い人生をどう輝かせるかを今から考えてほしいのです。昔は「女の子は結婚がゴール」と言われました。でも、今は子育て後も長い人生がある。結婚がゴールではないのです。また、結婚するカップルが年60万組いる一方で離婚も年20万組あります。人生にはいろいろなことがあるし、自分の人生を輝かせるために経済的な力をつけることがとても大事です。自立する

力は、男の子だけでなく女の子も持つ必要があるのです。お母さんやおばあちゃんの世代とは違う時代を皆さんは生きてい



林 伴子さん はやし・ともこ
東京大学卒業。ロンドン大学経済学修士。OECD日本政府代表部、内閣府参事官、OECD経済政策委員会副議長などを経て、2020年8月から現職。

ることを忘れないでください。男の子も、お父さんやおじいさんから「男は泣くな」などと言われるのではないのでしょうか。でも、泣きたい時は泣いていい。料理やお母さんの手伝いもしてください。人生が長くなり、一人で生きる時間が長くなりました。料理や家事は男の子も自分でできた方が、自立して楽しく生きていける。生きる力として大事です。女の子も男の子も、一回きりの人生を輝かせてほしいと願っています。



全員がSDGsの主役です

2030年を生きる

ほんの小さな取り組みも、毎日みんなが積み重ねていけば、大きな取り組みになります。ゴールの2030年に向けて、きょうから一歩を踏み出そう！

1 貧困をなくそう

お金がなくて、食べ物や服が買えず、病気になっても病院に行けない。世界に、そして日本にもまだまだそんな人がたくさんいます。

2 飢餓をゼロに

飢餓とは、いつもおなかをすかせている状態のことです。世界にはそんな人が8億人以上います。栄養が不足して、命を落とすこともあります。

3 すべての人に健康と福祉を

恐ろしい病気は世界にたくさんあります。医療が整っていない「途上国」を中心に、500万人を超える子どもが5歳になる前に亡くなっています。

4 質の高い教育をみんなに

大人になっても字を読んだり書いたりできなかったら大変です。小学校に通えない世界の子どもたちは5900万人という調査もあります。

5 ジェンダー平等を実現しよう

「女だから」「男だから」というだけで役割を決めたりしてはいけません。性別に関係なく全員が活躍できる社会を目指しましょう。

6 安全な水とトイレを世界中に

水を運ぶために子どもが学校に通えない、そんな国々がまだあります。2030年には、世界で必要な水の40%が足りなくなると予想されています。

7 エネルギーをみんなにそしてクリーンに

石炭や石油を使って電気をつくると、地球温暖化が進んでしまいます。風力や水力など「再生可能エネルギー」を利用することが必要です。

8 働きがいも経済成長も

貧しい国で、家族の生活を助けるために、農園や工場などで働かされている子どもは、世界で1億6000万人にものぼります。

9 産業と技術革新の基盤をつくろう

インターネットを利用できない人は40億人近く。世界の人口の約半数です。水道や交通、通信設備など、生活に欠かせないものを整えていくことが必要です。

10 人や国の不平等をなくそう

世界で最もお金持ちの8人の資産は、世界で最も貧しい36億人の資産とほぼ同じ。不平等をなくし、みんなが活躍できる世界を目指しましょう。



14 海の豊かさを守ろう

ストローやスーパーパーのトレーなど、世界では毎年800万トンのプラスチックが海に流れ出ているそうです。プラスチック削減のため、日本でもレジ袋が有料になりました。



13 気候変動に具体的な対策を

ここ数年、日本でも夏になると猛暑や大雨のニュースを多く聞きます。地球温暖化を食い止めるため、公共交通機関を使うなどの努力が必要です。



12 つくる責任つかう責任

まだ使えるのに捨ててしまっているモノ、ありませんか？ 未だのためにゴミを減らし、リサイクルできる仕組みを広げていきましょう。



11 住み続けられるまちづくりを

65歳以上のお年寄りが住民の50%を超えた「限界集落」は全国で2万か所を超えました。また、ちののために自分の力でもできることを考えてみましょう。



15 陸の豊かさを守ろう

世界では、1年間に3300万ヘクタールの森林が減っています。森林が失われると災害が起きたり、生き物ははぐくむ機能が失われたりするなどの影響があります。



16 平和と公正をすべての人に

世界には戦争や暴力によって住む場所を追われてしまう人がいます。こうした国や地域で暮らす人々への支援が必要です。



17 パートナリーシップで目標を達成しよう

地球上の「誰一人として取り残さない」世界を目指すSDGsは、一人の力では達成できません。あなたも私も、学校も企業も、自治体も住民も、一人ひとりが問題を「じぶんごと」としてとらえ、国を超えて力を合わせる必要があります。

日本や世界でいま、何が起きているかを知ることが「じぶんごと」につながる第一歩です。



調べよう 地域や学校など身近にあてはまる課題や、取り組みたいことを探そう。

調べよう 新聞記事などのニュースから、SDGsに関連すると思う話題を見つけよう。

SDGsは企業も主役

世界共通の目標であるSDGsは、国や国際機関だけでなく、企業の役割も重視しているのが大きな特徴です。企業が環境問題や社会の課題解決に取り組むことは、新たな技術や雇用を生み出し、豊かな未来につながっていくと期待されるからです。

例えば、イケアでは「ジェンダー平等」のほかにも、健康な暮らしや資源の再生といった目標に取り組み、店内では関連する活動を緑色のマークで紹介しています。

すでに日本のあちこちで、2030年に向けた活動が始まっています。あなたの住む街で、きょうから取り組める身近なテーマ「じぶんごと」を探してみましょう。



イケア・日本の取り組みはこちら
<https://www.ikea.jp/equality>

世界中のみんなが、できることから始めるのがSDGs。
2030年に向けて、あなたは
どのような一歩を踏み出しますか。

誰もが幸せに暮らせる未来を実現するには、
誰もが持っているかもしれない
「アンコンシヤス・バイアス（無意識の偏見）」に
気づくことが、第一歩です。

この地球には、性別や国籍、人種など、
様々な背景を持つ人々が暮らしています。



みんなの活動募集中!

みんなの力でよりよい未来をつくりたい。そう
願い、読売新聞社はSDGsの主役となる子どもた
ちと一緒に考え、活動を応援していきます。みな
さんの学校での取り組みを、ぜひ教えてください。
寄せられた活動は、読売新聞の紙面「SDGs@ス
クール」やサイトで紹介します。



読売新聞教育ネットワークの
SDGs特集サイトはこちら
<https://kyoiku.yomiuri.co.jp/sdgs/>





スウェーデン王国

日本の約1.2倍の国土に、人口約1000万人(日本の人口は約1億2500万人)が住む。首都のストックホルム市では例年、化学や文学などの分野ですばらしい成果を上げた人に贈られる「ノーベル賞」の晩さん会が開かれる。

家具の「イケア」やファッションの「H&M」を生んだ国として知られ、シンプルで機能的なデザインが人気。

「じぶんごと」からはじめよう

2030 SDGs チャレンジ

2021年11月 初版発行
【制作・発行】読売新聞東京本社 教育ネットワーク事務局
〒100-8055 東京都千代田区大手町1-7-1
☎03-3217-1967 Fax:03-3217-1968
Mail:ednet@yomiuri.com Web:kyoiku.yomiuri.co.jp

【協力】イケア・ジャパン

